仲

【4年】 6画

ノ 亻 亻 仁 仁 仲（とめる）

おん チュウ　くん なか

なりたち 中国では兄弟を生まれた順に伯（孟）仲叔季と呼ぶ。仲は〝まん中の人〟という意味で、中と人との会意形声字。今では〝人と人とのなか〟という意味に使われることが多い。

いみとじゅくご

▼人と人との関係。あいだ。

仲人…中に立って人と人との橋渡しをする人。特に結婚のなかだちをする人。

仲裁…争っている人と人との間に入って争いをおさめること。**用例** 仲裁を買って出る。（自分から仲裁する。）

仲介…間に立って取り次ぎやまとめ役をすること。**例** 仲介貿易

仲間…いっしょに何かをする人たち。

▼二番目。兄弟の二番目。

仲兄…二番目の兄。

仲秋…秋なかばの一か月。陰暦の八月。

伯仲…力が同じ位で優劣の差がつけられないこと。**用例** 実力が伯仲する。

よみかた 仲買人・仲立ち・仲直り・仲良し・沖仲士

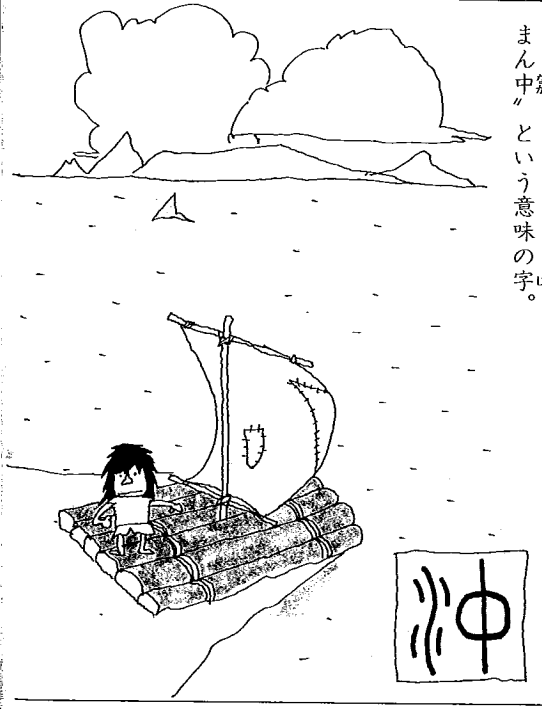
沖

7画

氵 氵 氵 氵 沖（はねる）

おん チュウ　くん おき

なりたち 水（海）の意味の氵（さんずい）と中との会意形声字。〝岸から遠く離れた海のまん中〟という意味の字。



いみとじゅくご

▼岸から遠く離れた水の上。

沖合…沖のほう。

沖積…川の流れによって運ばれた土砂が、河口や川べりに積もること。**例** 沖積層

▼高く上る。

沖天…高く天に上ること。**用例** 沖天の勢い。

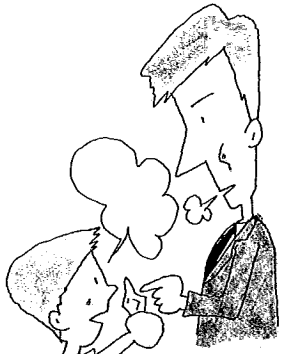
申

【3年】 5画

丨 冂 日 日 申（出す）

おん シン　くん もうす

なりたち 両手で針をもつ形で曲がったものをまっすぐにのばすことを表した、伸の本字。申が〝のばす〟意味から〝のびる〟意味になり、さらに〝のべる（述）〟意味になったので伸が作られた。



いみとじゅくご

▼述べる。

申告…官庁などに申し出ること。**例** 申告納税

申請…国などに許可や認可を願い出ること。

具申…上役に意見や希望などを詳しく申し述べること。

上申…上級の官庁や上役に意見や状況などを申し述べること。

答申…上級の官庁や上役から聞かれたことに対して意見を述べること。

内申…内々に申し述べること。特に出身校での成績を、志望校に書き送ること。**例** 内申書

伸

7画

亻 亻 亻 亻 伸（出す）

おん シン　くん のびる・のばす

なりたち のばす・のびる意味の字〝申〟が述べる・もうすの意味に使われているため〝亻（にんべん）〟を加えて別に作ったもの。亻と申との会意形声字。原という字が源、然という字が燃、十という字が針になったのと同じ仲間の漢字。

よみかた 屈伸

いみとじゅくご

▼のばす。のびる。

伸縮…のびちぢみ。**例** 伸縮自在

伸長…長さや力がのびること。

伸張…勢いなどがのびひろがること。

伸展…勢いや範囲がのびひろがること。

背伸び…つま先で立って、体を高くすること。転じて、自分の実力以上のことをしようとすること。

▼述べる。

追伸…手紙を一まず書き終えたあと、また、それに書き加える場合に書く言葉。また、その書き加えた文章全体。